

支援プログラムの方針(5領域)

放課後等デイサービス
Flower Spring
Flower Spring next

健康・生活

- 「健康状態の維持・改善」
健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活を作り出すことを支援する等
- 「生活のリズムや生活習慣の形成」
睡眠、食事、排泄などの基本的な生活のリズムを身に付けられるよう支援する等
- 「基本的生活スキルの獲得」
身の回りを清潔にし、食事、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援する等

認知・行動

- 「認知の発達と行動の習得」
視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行う等
- 「空間・時間、数等の概念形成の習得」
数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得の
- 「対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得」
認知の特性を踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援し、認知の偏りなどの個々の特性に配慮する。また、こだわりや偏食などに対する支援を行う等

人間関係・社会性

- 「他者との関わり(人間関係)の形成」
人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行う等
- 「自己の理解と行動の調整」
大人を介在して自分のできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援する等

運動・感覚

- 「姿勢と運動・動作の向上」
日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図る等
- 「姿勢と運動・動作の補助的手段の活用」
姿勢の保持や各種の運動・動作が困難な場合、姿勢保持装置など、様々な補助用具などの補助的手段を活用してこれらができるよう支援する等
- 「保有する感覚の総合的な活用」
保有する視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に活用できるよう、遊びなどを通して支援する等

言語・コミュニケーション

- 「言語の形成と活用」
具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつけるなどにより、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援を行う等
- 「言語の受容及び表出」
話し言葉や各種の文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援を行う等
- 「コミュニケーションの基礎的能力の向上」
個々に配慮された場面における人との相互作用を通して、共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援を行う等